

平成 27 年 12 月 日

長久手市内小中学校
PTA 会員の皆様

長久手市教育委員会
長久手市 PTA 連絡協議会

スマホとどうつきあいますか？（第 1 回）

スマホは、いつでもどこでもインターネットに接続でき、指先で操作できる便利さから、インターネット上のサービスを簡単に利用できます。その便利さから、逆に子どもたちを危険にさらしたり、問題を発生させたりします。これから 5 回にわたり、文科省の資料をもとに、様々な事例や実際におきたトラブルを紹介します。これらを参考に親子で話し合い、子どもが誰一人として被害に遭わないようにご家庭で心がけてください。

「眠れないの？ それってネット依存かも！」

■ 一日のうちにどれくらいネットをしているか、じっくり考えてみよう

ゲームに SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、いろんなことができてキミたちを夢中にさせているケータイ & スマホ。

でも、ちょっと待って！

もしかして、ネットから離れられなくなっているんじゃない？

たとえば…

☆ 寝るために布団に入っても、ケータイやスマホが手放せないってことないかな？

☆ 歩きながらや自転車に乗りながら、操作したり音楽を聴いたりしてなんてことないかな？

睡眠不足は生活のリズムを崩すだけじゃなく、授業に身が入らず成績が下がったり、うつ病になったり、食事がとれなくなったりすることもある。「ながら携帯」や「ながらスマホ」は自分も危険だし、まわりの人に、迷惑をかけることもある。ネットばかりで大切なものを失わないように気をつけなきゃね。

■ ネットをしない「時」や「日」を決めて、生活にメリハリをつけよう！

ネットはみんなとつながっているから、自分一人で守るのはむずかしい。だから、友だちと相談してネットをする時間を決めるなど、お互いのルールを尊重しあうことが大切。

みんなと一緒にルールづくりに取り組もう。



スマホは親の管理の下で！！

児童生徒のみなさん、
この内容は 5 回続きます。

お家の方にきちんと渡してくださいね。



スマホとどうつきあいますか？（第2回）

スマホによるトラブルの事例を紹介しています。皆様のお子様が、加害者にも被害者にもならないことを願っています。これらを参考に親子で話し合い、お子様が加害者にも被害者にもならないようにご家庭で心がけてください。

「その人は誰？ SNSの出会いに注意」

- ネット上の相手はどんな人だか分からない！
自今だけは大丈夫なんてありえない！！

SNSとは「人と人とのつながり＝コミュニケーション」をネット上で可能にしてくれるサービスやサイトのこと。誰でも手軽に使えるので、情報発信や情報交換の場として世界中の人が利用している。そこには「いい人」も「普通の人」も「ウソつきの人」も「いい人の仮面をかぶった悪い人」もいるけれど、それをやりとりの中から見抜くのはとてもむずかしい。

リアルに知っている人とのやりとりだけに使うなら安心だけど、たくさんの人からメッセージが来るようになると、気をつけているつもりでも見知らぬ人とのやりとりが始まってしまうことがある。そして、知り合った人たちのコメントを見てまわっているうちに、プライベートな情報が知れ渡ってしまうこともある。

個人的に自分の個人情報や写真を送ったり、直接会うなんて、とっても危険なんだ。実際に事件や犯罪に巻き込まれてしまっている子も大勢いるから、絶対にやっちゃダメ。

SNSの利用規約には「保護者の同意を得てから利用するように」と書かれている。知らない人とのやりとりをすることは危険がいっぱいだということを覚えておこう。「公開」「非公開」「友だち限定」などの設定はとても大切。「公開」のままやりとりをしないようにしよう。



■ 事件例 ■

自ら作ったアイドル情報を発信するサイトを通じて知り合った小6女子に「画像を送れば、アイドルのメンバーと話ができる」ともちかけて、上半身裸の画像を携帯電話に送らせた男性(47)が逮捕。

スマホは親の管理の下で！！



スマホとどうつきあいますか？（第3回）

スマホによるトラブルの事例を紹介しています。これらを参考に親子で話し合い、トラブルに巻き込まれないようにご家庭で心がけてください。

「そんなひどいことするの？ “いじめ”は最低！」

■ ネットで、仲間はすれや悪口を書くと なにが起こるか … 考えたことがある？

それほど悪気がなくても、人の悪口は書かれた人にとっては想像以上に辛いもの。たくさんの人が見るネットに、人を傷つけるような書き込みをするとどんなことが起こるか、考えたことがある？

いじめられた人は学校に来られなくなったり、死んでしまいたくなるほど辛い思いをする。実際に命を落としてしまった人もいます。書き込んだほうも、ネットで身元を調べられて責任を追及されることもある。そんなことにならないように、書き込む前の確認を忘れないで。

■ 人を傷つけるようなことを 決してネットに書き込んではいけない！

自分が書いたことがバレないと思っていても、意外と簡単に特定される。匿名（とくめい）で書き込みをした場合でも、通信記録が残っているから警察が調べればすぐに分かるんだ！



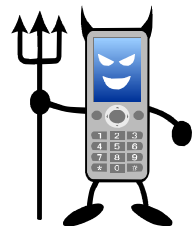
スマホは
親の管理の
下で！！

■ “いじめ”に気がいたら、 先生やまわりの大人に相談しよう！！

ネットで見ることができない、通話アプリの場合は、その画面のコピー（スクリーンショット）を残しておいて、相談する際に見せるという方法がある。“いじめ”に気づいても、知らんぷり…は許されない！大変なことになる前に、まわりの大人に相談しよう！！

■ 事件例 ■

中高生の少女4人（14～17歳）が、無料通話アプリで知り合った女子中学生に暴行を加えたとして、傷害容疑で逮捕。「被害者がアプリでの連絡を断ったことに腹が立った」などと供述。



スマホとどうつきあいますか？（第4回）

スマホによるトラブルの事例を紹介しています。これらを参考に親子で話し合い、トラブルに巻き込まれないようにご家庭で心がけてください。

「ぜったいダメ！ 面白半分の投稿」

■ 自分が面白がって投稿したことで、一生を台無しにすることもある

「注目を浴びたい」「面白いやつだと言われたい」最近SNSで面白半分の不適切な投稿が目立っている。みんなに「いいね」って言われたい！でもネットに載せたら自分の仲間以外の人たちも見ると。自分で「面白い」と思ったものが、世の中の人には不愉快であったり、社会的に許されなかったりすることがある。

たくさんの人に写真や情報を送ることって、本当に楽しいもの。でも最近、自分の写真だけでなく他人の写真も勝手に載せてしまう人がいる。著作権や肖像権、そしてプライバシーの侵害になることも。

■ ネットに載せた情報はずっと残り続けてしまう

一度ネットに載ってしまった情報は、コピーが繰り返されて拡散し、完全に削除することは難しい。どんなに後悔しても、しきれない傷になる。

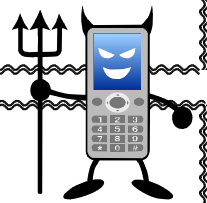
■ 友だちとの悪ふざけもネット上では命取りになることを忘れてはいけない！

あっという間に自分の名前も顔写真も公開されたり、写真の位置情報から自宅の場所が特定されたりすることもある。自分のしたことで家族が巻き添えになったり、就職の内定取り消しや婚約破棄の事態になったり…。

たった一つの投稿で、一生後悔することもある。



■ 事件例 ■ コンビニのアルバイト店員（男性）が、売り場の冷蔵庫に入った様子をSNSへ投稿。店員は解雇。コンビニは休店の騒ぎに。



スマホは親の管理の下で！！

スマホとどうつきあいますか？（第5回）

スマホによるトラブルの事例、今年度最終版です。今後も、新たな手口によるトラブルが起こりえます。お子様がトラブルに遭わないようにご家庭で心がけてください。

「そんなつもりじゃなかったのに… 多額請求が」

■ 利用規約を必ず読もう！有料のものをを使うときには事前に保護者に相談を。

「無料で遊べると書いてあったゲームサイトにアクセスして、高額な請求をされた」「1つ1つが安いゲームを気軽に購入していたら、いつのまにかとんでもない金額になっていた」ということがある。

まずは本当に無料なのか？と疑うこと。ゲームは無料でもアイテムは有料ということがある。

■ お金の使いすぎに注意！

プリペイドカードを利用して、購入しすぎないようにするという方法もある。また、大手ゲーム会社で「15歳未満は5,000円まで」などと、ひと月にこれだけの金額しか使えないという上限を設ける取組も始まっている。

■ スマホの時代だからこそ、フィルタリングは必要だね！

自分では気づかないうちに有料サイトに引き込まれてしまって、多額のお金を払えとおどされるようなこともある。だから危険なサイトや悪質なサイトに行ってしまうのを防いでくれる「フィルタリング」が役に立つ。

■ 相談例 ■



音楽プレーヤーで有料サイトに突然つながってしまった。利用規約が小さく書いてあったのに気づかず「同意する」をクリックしたら、突然、入会金の請求画面が表示された。すぐには退会できず「3日以内に入会金を払わないと退会できない、またそれより遅くなると2倍になる」と書いてあった。「未成年ならば生徒手帳の写真をつけてメールで返信しなさい」と書かれている。



スマホは親の管理の下で！！

児童生徒のみなさんへ、トラブルに巻き込まれないようにしましょう！